

# 1年 単元名「 海に親しむ 」(7時間)

## 1 単元設定の理由

これまで実施してきたあらゆる体験活動、探求活動を進めることを継続し、目の前にある「海」の恩恵、防災に関する怖さだけでなく、親しむことでより地域の良さを知る。

## 2 単元目標

- ・海の怖さを理解したうえで、海に親しむ
- ・地域を知り、仲間と協力して楽しむことができる

## 3 単元の評価基準

宇久井半島での活動や海に関わる多様な活動を通じて、海の自然や文化を親しんだり、進んで海に関わろうとする。

## 4 単元の指導計画

時	学習活動	指導上の留意点
5	(地元海岸への遠足) 普段、あまり行かない地玉(じごく)海岸に行き、海の生物調べ、昼食作り、クリーン作戦を行う。	
2	(宇久井半島探索) 地元のボランティア団体の協力を得て、宇久井半島を探索し、森や海等の自然について学習する。	
外部連携 / 教材等		

## 2年 単元名「 海に親しむ 」(5時間)

### 1 単元設定の理由

これまで実施してきたあらゆる体験活動、探求活動を進めることを継続し、目の前にある「海」の恩恵、防災に関する怖さだけでなく、親しむことでより地域の良さを知る。

### 2 単元目標

- ・海の怖さを理解したうえで、海に親しむ
- ・地域を知り、仲間と協力して楽しむことができる

### 3 単元の評価基準

宇久井半島での活動や海に関わる多様な活動を通じて、海の自然や文化を親しんだり、進んで海に関わろうとする。

### 4 単元の指導計画

時	学習活動	指導上の留意点
5	(地元海岸への遠足) 普段、あまり行かない地玉(じごく)海岸に行き、 海の生物調べ、昼食作り、クリーン作戦を行う。	
外部連携 / 教材等		

## 3年 単元名「 海に親しむ 」(3時間)

### 1 単元設定の理由

これまで実施してきたあらゆる体験活動、探求活動を進めることを継続し、目の前にある「海」の恩恵、防災に関する怖さだけでなく、親しむことでより地域の良さを知る。

### 2 単元目標

- ・海の怖さを理解したうえで、海に親しむ
- ・地域を知り、仲間と協力して楽しむことができる

### 3 単元の評価基準

宇久井半島での活動や海に関わる多様な活動を通じて、海の自然や文化を親しんだり、進んで海に関わろうとする。

### 4 単元の指導計画

時	学習活動	指導上の留意点
3	(沖縄修学旅行) 今年度は沖縄修学旅行で、カヌー、バナナボート等、マリンスポーツを体験する。	
外部連携 / 教材等		

## 全学年 単元名「海を知る」(6時間)

### 1 単元設定の理由

これまで実施してきたあらゆる体験活動、探求活動を進めることを継続し、地元の海だけではなく、視野を広めて学習する。

### 2 単元目標

- ・津波のメカニズムを知る
- ・地元の海を知る
- ・これまで知らなかった世界について知る

### 3 単元の評価基準

海における地震・津波の仕組みについて関心を持ち、理解したことをまとめ、表現することができる。

### 4 単元の指導計画

時	学習活動	指導上の留意点
	(祭り行事への参加：御船漕ぎ) 一部の男子生徒だけなので、単元には入らないが、地元の祭りで御船を漕ぐというのも、海洋教育の一環であるように思う。	
2	(「稲むらの火の館」での防災学習) 「世界津波の日」が制定されたきっかけが地元和歌山にあり、津波防災に関わる学習として、広川町「稲むらの火の館」を訪れ学習する。	
2	(小・中合同避難訓練) 例年単独で行っていた避難訓練であるが、避難場所が中学校であることから、防災学習を兼ねた小・中合同避難訓練を行い、小学生にマイトイレ作りを教える。	
2	(専門家による講話) 昨年、ジャムステックの講話(津波のメカニズム、探査船「ちきゅう」の役割等)を受け、今年度は現場で活動している船長の話聞き、学習する。	
外部連携 / 教材等		